

アゲハとオオカマキリの一生

オオカマキリは虫の世界ではとても強く思うかもしれないけど、鳥や他の虫に食べられてしまう弱い生き物なんだ。

そのため、アゲハもオオカマキリも卵から大人になれるのは、100匹中2~3匹くらい。

今度、観察するときは優しく見守ってあげてね♪



チョウの卵はとても小さく（約2mm）よ〜く探さないと見つからないよ！1匹のメスが産む卵は約100個。

カマキリは卵塊の中に約200~300個の卵が入っているんだ！

卵の産み方・形が全く違うこの2種。このあとどうやって成長していくのだろう。

Strat!



アゲハは蛹から出てくると大変身！姿や食べるものまで変わってしまうから不思議だね。

オオカマキリは翅がはえそろう、それぞれ大人になったね。

そして、卵を産み、新たな命が育っていくんだ。

アゲハの赤ちゃんは3回目の脱皮までは、鳥の糞のような模様で天敵から身を守っているんだ！

オオカマキリは生まれたときから大人と同じ姿をしているね。大人と違うところといえば、大きさと翅があるかないかな。



あれっ、アゲハの様子が変わったね。これは蛹とって、蛹の中では大人になるための準備が行われているんだ！

オオカマキリは蛹にならないね。少し翅が伸びてきたかな…もう少し様子を見てみよう。

アゲハは4回目の脱皮以降は緑色になって、葉っぱの上でじっとしているよ。たくさん葉っぱを食べてすすく育っていくんだ。

オオカマキリは他の生き物を食べて、脱皮を繰り返して、おおきくなっていくよ。

